

< 2026.3月号 >

キャロット通信

084-982-6812 Fax084-982-6813 ✉ hano-office@tkcnf.or.jp

ほ-むペ-じ <http://hano-office.tkcnf.com>

羽野事務所発行



今月の話題

担雪埋井

寒さも和らぎ、花粉の飛散とともに春の訪れを感じる今日この頃ではありますが、表題の言葉について語ってみたいと思います。

雪が深々と降る日、ある人が雪を担いで井戸に運んでいきます。雪で井戸を埋めようとするのですが、雪はすぐに溶けてしまいます。何度やっても、やはり雪は溶けてしまいます。しかし、その人は諦めず、雪を運んで井戸に注ぎ込んでいきます。やがて、井戸の水は「参った」とばかり凍てつき始め、井戸は雪で埋まっていきました。

井戸を雪で埋める事柄の是非はともかく、一度決めたことを諦めず挑み続けることの大切さを説いた禅の教え「担雪埋井」(たんせつまいせい)です。

TKCの支部長を務めた2期4年の間、支部運営に心を砕き、無駄とも思えるような努力を続けることを支えてくれた、TKC開設者 飯塚毅先生の言葉です。心が折れそうになった時、励ましてくれた先達や仲間の税理士からの応援歌でした。

支部長の任から解かれた今、支部会員に直接語り掛けることは無くなりましたが、関与先の皆様や職員を通じて、社会のために尽くそうと決意するとき、やはりこの言葉は沁みてきます。皆さんとこの言葉を共有し、正しいことのために決して諦めず挑み続ける心を共有できればと願います。

《羽野》



令和8年3月

令和8年4月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		